

414
A-855
3



極秘

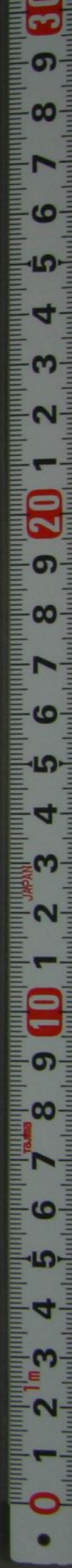
蝶報第百七號

明治三十一年十月一日 在香港 富田 重報告

清国改革派康有為ニ関スル件

康有為ハ昨日上海ヨリ汽船「バララ」ト号ニ搭シ英艦「ホナベ」ニ護
送セラレ當地ニ着シ直ニ警察署内ノ住居ニ移ラレ保護頗ル厚シ
蓋シ清國政府、刺客ヲ送りアルガ為メナリト云フト虽凡公然刺客タル
モノアルベキヲ知ル筈ナケレバ一ツノ臆説ニ過キザルベシ着以未未ク病ト称
シテ一切来客ニ接セザル由ニテ我上野領事モ多少面持ノ必要アリ
テ訪ヒタリシモ之ニ接スルヲ得ザリシ康有為ハ元来廣東省ノ産ナリ
學識アリテ常ニ清廷改革案ヲ有スル人物ニシテ日本人等ニ頗ル
交多キモノナリ現ニ廣東ニハ嶺學報、一新聞ヲ發刊シ又タ學校モア
リテ日本人田野某ハ日本語學ノ教授ヲ擔任ナレ居リシモ今回ノ變ニ政
府ノ干涉甚シク康有為ノ家族ノ澳門ニ逃ルト共ニ學校モ解散

完



シ當地ニ歸リ来レリ澳門ニハ知新報アリ之モ氣脈ヲ通シ居ルモノナリ
康有為ニ家族ハ其後兩三日ニシテ政府ヨリ逮捕令アリシモ間一變
ニシテ難ヲ逃レタリ不日當地ニ来ルベキカトモ云フ又外ヤトレスバルスオンド
氏ノ如キ商業視察トシテ一昨日来着セルモ翌朝直チニ上海ニ向
ヒ發マシハ蓋シ途況ノ不穩ニ原因スベキモノナラン